

様式第4号（第12条関係）

事業者行動報告書

令和5年6月30日

（宛先）

滋賀県知事

提出者

住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

大阪府東大阪市御厨一丁目2-35

氏名（法人にあつては、名称および代表者の氏名）

大同運送株式会社

代表取締役社長 加地 雅久

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例（第21条第1項
第22条第2項において準用する同条例第21条第1項）
の規定に基づき、事業者行動報告書を作成したので、提出します。

事業者の氏名 （法人にあつては、名称 および代表者の氏名）	大同運送株式会社 代表取締役社長 加地 雅久
事業者の住所 （法人にあつては、主たる 事務所の所在地）	大阪府東大阪市御厨一丁目2-35

1 事業所の概要

事業所の名称	大同運送株式会社 整備工場					
事業所の所在地	滋賀県草津市芦浦町803番地					
主たる事業	細分類番号	4	4	1	1	一般貨物自動車運送業
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を 県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室 効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を 県内に有する事業者					
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者					

2 計画期間および報告対象年度

計画期間	令和3年度	～	令和4年度
報告対象年度	令和4年度		

3 計画の実施状況

計画の実施状況	別添のとおり
---------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第2号

(第1面)

1 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況等

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の実施状況

	取組項目	取組の内容	取組の実施状況
1	運用改善対策	空調機のフィルタ清掃による省エネ	継続実施中
2	設備導入対策	最新高効率空調機への更新	計画・検討中
3	設備導入対策	最新高効率照明設備への更新	令和3年度に実施
4			
5			
6			
7			
8			

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況

	温室効果ガスの種類	取組の内容	取組の実施状況
1			
2			
3			

(3) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

【目標】
 基準年度(令和2年度)と比較して、計画終了時(令和4年度)に以下目標数値の達成を目指す。
 尚、令和3年度の報告は、途中経過報告とする。
 ①電力使用量:基準年度から5,000kWh削減
 ②CO₂排出量:基準年度から2t-CO₂削減

※実績を目標と適切に対比させるため、計画期間中の温室効果ガス排出量の算定は、令和2年度(0.340kgCO₂/kWh 関西電力調整前)の係数に固定して計算する。

【結果】
 ①電力使用量:5,491kWh削減(令和2年度:14,743kWh→令和4年度:9,252kWh)
 ②CO₂排出量:2t-CO₂削減(令和2年度:5t-CO₂→令和4年度:3t-CO₂)

【評価】
 ①②共に目標を達成する事が出来た。蛍光灯をLED化した事が大きな要因であると考えられる。
 引き続きCO₂排出削減に向けた行動を日々取っていく。